

日向の未来が見える



ひゅうが市議会だより

陽だまり

H I D A M A R I

日向市議会
公式Instagram



@hyugashigikai

6
月号

2024(令和6年)
No.178



希望を持てる新しい日向市の実現へ

「みんなに伝わる広報誌」を
目指します！

今回の定例会 /

3月 6月 9月 12月

今後の議会の予定 ※予定は変更になる場合がございます

8月30日(金) 招集日 場所: 庁舎4階(傍聴可能)
9月9日(月) いっぱん質問 場所: 庁舎4階(傍聴可能)

今月号はここをチェック! [もくじ]

01 特集 03 6月定例会
05 委員長報告 09 いっぱん質問 ほか

音訳
点訳

動画
視聴

UD
FONT



表紙 財光寺中学校
バスケットボール部

ひゅうが市議会だより



No.178
2024年(令和6年)7月25日発行

編集: 議会広報特別委員会
構成: スタームブランド株式会社/印刷: 有限会社第一印刷



陽だまりは、市民のみなさんからのアクションをお待ちしています!

たとえば、こんな身近なアクション!

○「陽だまり」で議会をチェックしよう!

○市議会に伝えてみよう!

○議員と意見交換をしてみよう!

○市議会に行ってみよう!

Action!



今回のアクション!

「市議会に行ってみよう!」

議会開催日に庁舎4階の傍聴席まで
お越しください。

次回定例会の案内

回りの定例会は8月30日(金)に
開会予定です。
どなたでも傍聴することができます。



市民の方に
インタビュー!



わだ めいき
和田 明樹 さん

先日行われた日向地区中学校総合体育大会に出場した
財光寺中学校バスケットボール部主将および生徒会長
和田明樹さんにインタビューを行いました!

Q 中学バスケットボールの3年間を終えて振り返ると
自分はどの成長しましたか?

A キャプテンとして、チームをまとめていく上で、どのようなコミュニ
ケーションをとっていけばチーム力が向上するのか、自分で考え相
手に伝える力が身につきました。

Q バスケットボールの経験は生徒会活動を行う上で
どのように役立ちましたか?

A 生徒会長も皆を引っ張っていく立場なので、誰かに何かを行わせる
前に、自分がまずは率先して動いていく意識が役立ちました。

Q 日向市議会にひとこと

A みんなの声に耳を傾け、それを市政に活かしていくという立場だと
思うので、市民の声と向き合って日向をより良くして欲しい
です。

インタビュー 友石 司 議員

今月の表紙

インタビュー記事でも登場していただいた、
和田くんはとても礼儀正しく考えもしっかりと
して、日向にはこのように素晴らしい感性
を持った子どもたちが本当にたくさんいると感
じました。(友石)

編集後記

第3回定例会は新市長誕生後初めての議
会ということもあり、傍聴者も多かったように思
います。さて、本格的な夏が到来しました。日向
市の美しい海山川を満喫し、安全で楽しい夏を
過ごしましょう。(黒木(健))



Instagramで最新の情報をお伝えしています。
こちらの二次元コードを読み取るか、
#hyugashigikaiをアプリ内で検索してください。



音訳・点訳版は
こちらから

「陽だまり」音訳・点訳の利用場所

音訳 市民情報室 / 市立図書館

点訳 市民情報室 / 市立図書館

あいとぴあ / 福祉課 / 社会福祉協議会

訳のご協力 音訳・点訳ひゅうが「虹の会」

ご協力ありがとうございます

ご連絡やご質問はこちらまで!

日向市議会事務局

電話 0982-66-1035 (議会事務局へ直通)

FAX 0982-52-8148 (議会事務局専用)

所在: 日向市役所本庁舎4階 住所: 日向市本町10番5号

日向市議会ホームページと公式Instagramでも
議会の最新情報を載せています。ぜひご確認ください。

日向市議会

検索



日向市議会は持続可能な
開発目標(SDGs)を支援しています。



本文には、見やすいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。



一般質問の内容はスマホなどから、
動画で観ることができます。

音訳 陽だまりを音訳・点訳しています。
点訳 利用場所は上記をご確認ください。



条例

学校給食費の無償化を段階的に実施！

「日向市学校給食費に関する条例」が一部改正され、令和6年10月1日から令和7年3月31日までの間、中学校3年生の学校給食費を無償化。



補正予算

注目する新規・拡充事業

未来へつなげる人づくり戦略

新規 小・中学校 空調設備整備事業 **2,000万円**

学校の環境改善を図るため、特別教室の空調設備整備に向けた実施設計を行う

活力を生み出すにぎわいづくり戦略

拡充 日向地域のブランド確立推進事業 **3,440万円**

在京テレビ局が制作する物産展をテーマとしたドラマロケを誘致し、都市圏の消費者に向けた本市特産品等の情報発信を行うなど、本市の認知度向上を図る

拡充 観光振興事業 **300万円**

令和6年9月開催予定の「ひなたフェス2024」に合わせ、JR九州宮崎支社などとコラボレーションした本市および市内観光地の認知拡大のためのプロモーション等に取り組む

笑顔で暮らせる地域共生の社会づくり戦略

新規 相談支援事業 **73.8万円**

医療的ケア児等に対する適切な支援体制の整備を図るため、コーディネーターを配置する

自然豊かで快適な強いまちづくり戦略

新規 常備消防施設等の整備に要する経費 **3億1,668万円**

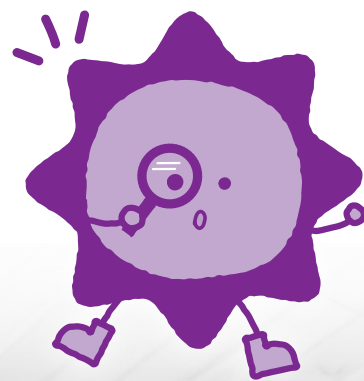
消防通信指令システム等の全面更新を行う

拡充 DX推進事業 **3,006万円**

キャッシュレス決済機能を搭載したセミセルフレジ※を導入するなど、更なる市民サービスの向上を図る

新規 ひゅうが暮らしづくりリフォーム支援事業 **2,158万円**

木造住宅の耐震化、住宅屋根の耐風性能の確保、危険ブロック塀の除去に対して支援するとともに、住宅の省エネルギー化やバリアフリー化、子育て対応設備の設置、木質化のリフォームに対して支援する



新市長「希望を持てる新しい日向市の実現へ」

議会はココに注目します！



この6月議会は、西村新市長となり初めての定例会でした。
新市長から提案された新事業や拡充事業、条例などの中から、議会目線でピックアップしたものを報告します。



賛否が分かれた議案と結果

議 案 名	議 員 名	結 果	松	黒	黒	黒	高	友	柏	河	三	黒	黒	三	近	黒	帆	日	杵	小	成	畠
			葉	木	木	木	橋	石	田	野	輪	木	木	樹	藤	木	足	高	岐	林	合	原
報告第8号 専決処分の承認について(令和5年度日向市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号))		承認	進一	高広	正	克彦	由美	司	和	とみ	邦彦	雅由	健二	喜久代	勝久	英和	武男	和広	紘明	隆洋	進也	幸裕
報告第9号 専決処分の承認について(令和5年度日向市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第5号))		承認		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第10号 専決処分の承認について(令和5年度日向市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号))		承認		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号 令和6年度日向市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)		可決		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号 令和6年度日向市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第1号)		可決		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号 令和6年度日向市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)		可決		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成、●は反対。議員名は左から議席順。松葉進一議員は議長職のため通常は表決権はありません。

討 論

報告第8号、第9号、第10号、議案第60号、第61号、第63号に対する討論

反 対	高すぎる国民健康保険に加え、本来任意だったマイナカードが、健康保険証と一体化、今年12月からは現行の保険証の発行がなくなる。誰もが安心して医療が受けられる制度であるよう強く主張する。介護保険制度について、訪問介護の報酬引き下げで全国的な介護事業所の倒産・廃業も問題になっている。自宅で暮らす高齢者にとって訪問介護事業所は命綱である。介護をする人、受ける人が大切にされる制度になるよう主張する。後期高齢者保険制度について、物価高騰が止まらず生活が厳しい状況が続いている。年金だけでは生活できないという状況の中、保険料・利用料の負担軽減に努めるべきである。終わりに、憲法第25条「生存権、国の社会的使命」を守っていただくよう強く求める。(河野ひとみ)
賛 成	反対の意見にある、国民健康保険制度、マイナンバーと健康保険証、介護保険の報酬単価等については、地方自治の課題として位置づけることが大切である。(三輪邦彦)

	意見書・提言書名	審議結果
委員会提出議案※ 第1号	ガザ地区における戦闘行為の即時停戦等と恒久平和を求める決議 全員一致	可決
議員提出議案※ 第1号	地方財政の充実・強化に関する意見書 全員一致	可決
議員提出議案 第2号	防災・減災、国土強化の更なる推進を求める意見書 全員一致	可決

意見書については、内閣総理大臣をはじめ、関係省庁に送付提出しました。



審議し決まった
ことを見よう！

報 告
8件

※
条 例
5件

※
事件決議
1件

※
補正予算
8件

計22件の議案が提案

6月定例会では、3月専決処分の報告に加え、新しく就任した市長から補正予算等が提案されました。令和6年度一般会計補正予算では、各学校の空調設備整備事業として、児童生徒が安心して教育を受けられる環境を整備するため、空調設備が未整備である特別教室を対象に調査設計を実施する費用や、市民サービスの向上や業務効率化を図るためのDX推進に係る費用などが計上されました。定例会開会日である6月7日には、令和6年度に新たに住民税非課税世帯等となる世帯やその児童に対する給付、国が行う定額減税において減税しきれない方へ差額を支給する給付など、物価高騰対応重点支援給付金の補正予算が可決されました。

Pick Up !

補正予算

一般会計、合計18億2,779万6,000円の増額

全員一致

今回、補正された主な事業について報告します。

DX推進事業

3,006万円

市民サービスの向上や業務効率化を図るため、キャッシュレス決済機能を搭載したセミセルフレジを導入するとともに、生成AI(ChatGPT)をはじめとするデジタル技術の積極的な活用を推進する。

小・中学校

空調設備整備事業

2,000万円

特別教室(音楽室・理科室・美術室・家庭科室等)を対象に調査設計を実施するもの。今後の整備スケジュールは、全校について実施設計を行い、全体事業費を積算後に、来年度以降の整備に向け計画を策定する予定。

地場産品の魅力発信事業

700万円

人流データ*等を活用した物産拠点の販売力強化や地場産品の販路拡大等のための情報発信を行うもの。具体的には、新宿みやざき館KONNE、二子玉川の商業施設などの都市圏で、生産者や職員等も現地でPRできるような物産展等の開催を委託することなどが想定される。



陳情と審議結果

市民からの意見や要望を審議しました

陳情 第2号

新規

ガザ地区の人命保護および即時停戦を求める決議に関する陳情書

陳情者

みやなか みどり
宮中 緑さん

趣 旨

「ガザ地区に平和を求める」世界各国の都市や議会、日本の地方議会とともに、日向市議会においても「ガザ地区における人命保護と即時停戦を求める決議」を望む。

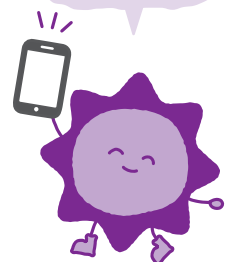
結 果 | 採 択

全員一致

6月
定例会

物価高騰に対応する
重点支援給付金可決！

議決結果の詳細
は二次元コードを
読み取り確認する
ことができますよ！



委員長報告



それぞれの委員会がどんな質問をして、担当課はどのような答弁をしているのかを見てみよう！

委員会における審査



委員会審査とは

日本の自治体議会では委員会制度が採用されており、詳細な審査は本会議ではなく委員会で行います。定例会最終日の本会議で、各委員会の委員長から審査結果の報告を受け、その中で特に重要な案件には付言（委員会としての意見・要望）をつけ、それを踏まえて討論・採決が行われます。

総務政策環境委員会



キャッシュレス決済機能搭載のセミセルフレジの導入時期は

今回の導入時期は、最短で11月には庁舎1階に設置が可能であるという見込みを立てている。キャッシュレス決済機能により、クレジットカード、電子マネーやコード決済が可能となる。

総務政策環境委員会



公共施設照明設備LED化事業の最終目標に対する達成度は

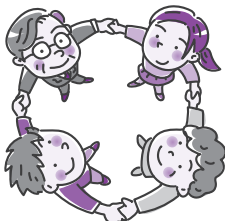
おおむね次年度で終了するよう計画している。改修が見込まれる鈴峰園、東郷体育館、文化交流センター等は、別途検討する。公園のトイレ等規模の小さな施設は、その都度LED化する方向で進めていく。

文教福祉委員会



東郷総合支所の移転に伴い公民館機能は保管できるのか

東郷公民館へ移転しても従来の公民館機能は維持できる。職員配置も現状どおりと考えている。



産業建設水道委員会



ひなたフェス2024に関連したプロモーション活動の内容は

JRとコラボレーションをして、日向市駅を日向坂46や本市に関連したポスターで装飾する予定である。また、ひなたフェス2024会場において、観光物産展への出展など、本市の特産品等をPRしていきたい。

産業建設水道委員会



ひゅうが暮らしづくりリフォーム支援事業の補助金申請条件は

屋根耐風改修補助金は、人口集中地区に限られる。また、危険ブロック塀等除却工事補助金は、これまで小学校から500m以内の地区に制限していたが、これからは津波浸水想定区域まで拡充を図っていくことを考えている。

総務政策環境委員会



東郷地域振興計画推進会議に招へいするアドバイザーは

計画推進会議の効果的な進捗を図るために、過疎地域問題に造詣が深く地域づくりについて研究を重ねている経験豊富な専門家の招へいを予定している。



文教福祉委員会



学校給食の無償化は中学3年生のみの限定だが理由は

中学3年生は進路選択を迎える学年で保護者の支出が増える。このため、同学年下半期を無償化とした。また、市外へ通学する生徒や食物アレルギー対象者等も格差をなくすため、月5000円の給付金を支給する。

文教福祉委員会



老人福祉センターを商業施設へ機能移転すると決めた理由は

利用者の要望を踏まえ、駐車場、バリアフリートイレ、初期費用の妥当性、公共交通の利便性などを考慮し、決定した。本年11月を目途に開設に向け、現在、施設側との協議を重ね、丁寧に進めている。

産業建設水道委員会



地籍調査事業の進捗状況は

令和5年度末現在で41・2%となっており、令和4年度末から約1・7%増である。県内でも低い進捗率となっているが、リモートセンシング技術を使った航測法を用いた調査に取り組むことで進捗率の向上を図っており、今後も継続して進めていく予定である。

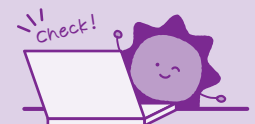
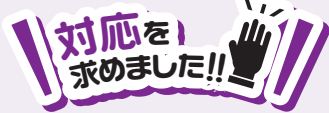


委員会が、行政にどのような対応を求めているのか見てみよう！

文教福祉委員会

教福連携で医療的ケア児や家族の適切な支援を

福祉・教育分野が情報を共有して、緊密な連携のもとでの政策立案体制の構築が求められる。教福連携を基軸に横断的な行政の仕組みづくりを模索するよう求める。



※ひゅうが暮らしづくりリフォーム支援事業補助に関する詳しい内容や条件は日向市HPで案内しています。



新たな議会構成を
チェックしよう!

5月13日に開いた臨時議会にて副議長の互選を行い、日高和広議員が副議長に就任しました。任期は申し合わせにより1年間です。日高和広議員の副議長就任に伴い、総務政策環境常任委員会委員長の互選が行われ、黒木雅由議員が委員長に就任しました。

副議長としての抱負



副議長 日高 和広

5月13日の臨時議会におきまして、副議長に就任致しました日高和広です。地方分権の進展に伴い議会の役割・責務が拡大し、今まで以上に責任ある議会活動が求められると感じています。議会は、多様な市民の方々の意見をお聞きし、課題として捉え、社会福祉の向上のため市政に反映させていかなければなりません。

今後とも諸問題解決の為、議長を補佐しながら鋭意努力してまいります。引き続き市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ就任のご挨拶とします。



閉会中の調査内容を
チェックしよう!

今年度の議会閉会中に各常任委員会が調査する内容をご紹介します。調査した内容については、今後の陽だまりで報告する予定です。



総務政策環境
常任委員会

- ① 地域コミュニティづくりについて
- ② 複合的な機能を備えた図書館について



文教福祉
常任委員会

- ① 子どもの居場所づくりに関する調査研究
- ② 学校図書館及び公立図書館・図書室の整備充実に関する調査研究



産業建設水道
常任委員会

- ① 日向市浄化センター消化ガス発電事業について
- ② 海水浴場管理運営について

議 会 N E W S

視察報告書をHPで公開しています

令和5年度に各委員会が行政視察で調査した内容をまとめた報告書を日向市議会HPで公開しています。ぜひご覧ください。

こちらの二次元コードを
読み取りご確認ください。



情報公開制度の運用状況を報告します

令和5年度日向市議会情報公開制度の運用状況を公表します。

情報開示請求受理件数 1件
開示承諾件数 1件

【対象文書の内容】

総合体育館整備についての市議会全員協議会
議事録等一式



議会の動きを見てみよう!

3/22(金)

産業建設水道常任委員会 所管事務調査を行いました!

テ ー マ

お倉ヶ浜総合公園整備事業
(野球場改修工事)について

担 当 課

建設部 市街地整備課



調査内容

改修工事の総体的な予算や現在の進捗状況等について、担当課から詳細な説明を受け、費用に対する市の負担や本部棟の耐震性などについて質疑を行いました。現地調査では、改修工事中の現場を視察しながら、投球練習場や本部棟の建替、防球ネット等の改修について説明を受けました。



調査を行って



産業建設水道常任委員長 黒木 英和 議員

プロ、アマ、老若男女関係なく、野球をこよなく愛する野球人が、最高の気分で試合と練習ができる環境がもう少しで整います。私も草野球の試合で大活躍している自分の姿を思い浮かべ、ワクワクしながら完成を待ちわびています。

ようこそ日向市へ! 行政視察に来られました

3/28(木)

うとし
熊本県宇土市議会 様

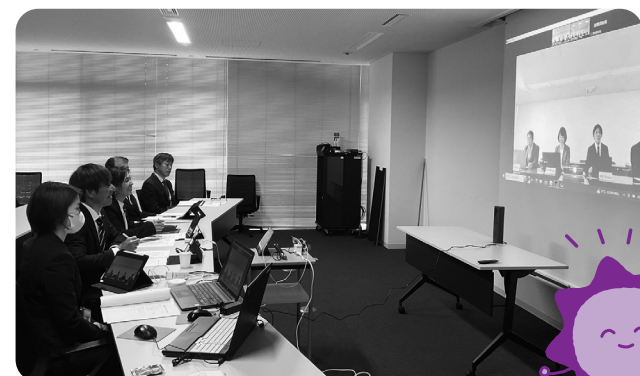
細島小学校の複合化について担当課からの説明を受け、小学校および公民館施設を視察されました。



4/12(金)

かすがし
福岡県春日市議会 様

日向市議会Instagramの運営方法や議会だより「陽だまり」の編集方法について、オンラインで説明を行いました。

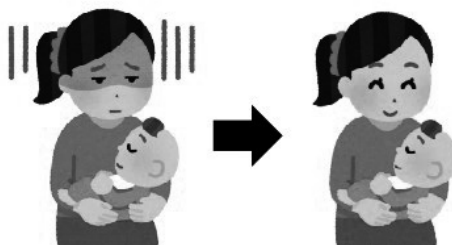


Q2 産後ケア事業について新たに宿泊型を開始するところがあるが、どのようなものか。

A 建設について推進及び見直し、双方の立場の皆さんから様々な意見を伺っていたので、市長に就任して、現計画をもつて一度精査するという意味。**市長**

Q3 副市長人事が未だ議会に提案されていないことは、

A 選任することは大事な責務であると認識している。副市



▲産後の不安解消へ

Q1 総合体育館の整備について、市長の「中立的な視点」とは。

A 建設について推進及び見直し、双方の立場の皆さんから様々な意見を伺っていたので、市長に就任して、現計画をもつて一度精査するという意味。**市長**

A 今年度から産婦人科に宿泊し、専門職員によるサポートを提供する。慣れない育児で不安を抱えていたり、授乳が困難な状態にあったりする産婦が一時的に休養をとることができ、レスパイトケアを含めた支援が受けられる体制を整えたところである。**部長**

A 長が不在である状況が続く、市政の停滞を招く懸念があることは、重く受け止めており、現在、適格者の選任に向けて、鋭意努力しているところである。**市長**



かわの ひとみ
河野 ひとみ
議員



動画で観よう！

Q3

副市長人事

Q2

未来へつなげる人づくり戦略

Q1

市長の市政運営に取り組む所信

みなさんの代わりに尋ね、また政策を提言しました。

いっぱん質問

いっぱん質問とは？

議員が、市の政策に対して、その執行の状況、課題または将来の方針を市長などに直接質問したり、政策提言を行うことです。今回も、さまざまな質問、提言がありました。その中から各議員が選んだ質問と答弁を紹介します。



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして市長などは、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



うねはら ゆきひろ
畝原 幸裕
議員



動画で観よう！

Q1 東郷内陸工業団地の整備計画について伺う。

A 民間事業者による造成も困難な状況であるため、新たな造成方針の協議を重ねてきた。一方で、計画区域の用地買収や基本計画の策定が完了していることもあり、昨年度実施した「工業用地開発可能性調査」の候補地の中でも、同団地は高い評価を得た。最新の企業立地動向等も精査しながら、同団地の実施設計とその後造成に向け、協議を重ねる。**市長**

Q2 台風14号は、内水被害をもたらした。その後の検証結果及び水門の管理運営について伺う。

A 浸水被害が発生した7地区で適切な水門操作を行うことで、内水位の低減や避難時間の確保等、一定の効果が確認されたが、計画規模を上回る雨量では、浸水被害が生じる結果となった。検証結果に基づき、地域住民の方々の意見を踏まえ、関係者と連携し、総合的な内水対策の検討を行う。検証結果については、7月ごろから各地区への

Q1 東郷町地区の内陸工業団地の整備計画は

Q2 令和4年台風14号被害の検証・水門管理は



▲内陸型工業団地予定地

説明会を予定。水門操作・管理は地元消防団に委託している。昨年度県において委託契約見直しが行われ、操作員が安全確保のため施設操作を行わなかった場合に生じた損害の賠償責任が原則県にあることなど、責任の明確化や操作員の安全確保等に関する項目が追加された。**市長**



議会傍聴に行ってみよう！

どなたでも傍聴することができます。気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は9月9日月からの予定です。

A 県議を辞すること、大きな葛藤や不安を抱いていたが、

Q2 県議会議員の職務を犠牲にしてまで、市長がやりたかったことは、日向市政の中でどんなことだったのか。

A モデル地区で出された課題を整理しながら、個別避難計画の概要等の周知や関係機関との繋ぎを福祉部の方で行なっていく。**部長**

Q1 市として示す個別避難計画作成に関わるプロセスの内容は。

A 浸水被害が発生した7地区で適切な水門操作を行うことで、内水位の低減や避難時間の確保等、一定の効果が確認されたが、計画規模を上回る雨量では、浸水被害が生じる結果となった。検証結果に基づき、地域住民の方々の意見を踏まえ、関係者と連携し、総合的な内水対策の検討を行う。検証結果については、7月ごろから各地区への

それ以上に市民の皆さま方からの現状を変えてほしいという声や、私に期待する声に答え、より良い日向市の発展と市民の皆さま方の幸福を追求するために市長選挙に出馬した。**市長**

Q3 計画推進派と、建設慎重派の人達との意見交換会で、市長が感じた争点になった部分の認識は。

A 推進派は「作ってほしい」、建設慎重派は「体育館は完全不要」、「場所が良くない」、「将来の維持費が心配」



▲敷地造成中の総合体育館



かしわだ きみかず
柏田 公和
議員



動画で観よう！

Q3

総合体育館推進派と、建設慎重派の意見は

Q2

西村市政の今後の考え方は

Q1

避難者ゼロを目指す防災対策は

という意見など色々あった。将来の維持コストについては、私が責任を取れる範疇であるので、しっかりと見直していきたい。**市長**

Q 「専決処分」って、何ですか？

A 議会の議決・決定を経なければならない事柄を、時間的に議会の招集ができない場合などに、市長が議会に代わって処理することです。



教えて！
議会！



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして
市長などは、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



くろぎ ただし
黒木 正
議員



- Q1** ふるさと納税制度の取り組みは
- Q2** 東郷地域の振興は
- Q3** 石櫃山緑地公園（塩見の整備と利活用は

ーの今後の方向性は。

Q1 ふるさと納税寄附額の増加は、住民サービス向上につながる。『稼ぐ自治体にする』ために、具体的な取組方は。

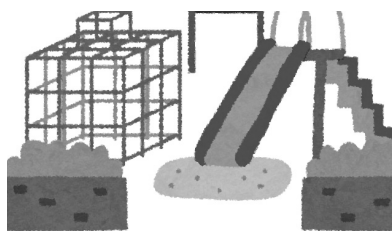
A この山はカシノキ等が群生し、本市の埋蔵文化財包蔵地に指定されている。そのため良好な自然環境を将来的に担保する必要がある。今後、頂上付近や遊歩道付近の伐採は、必要性や緊急性に応じ、緑地の環境保全と適正な維持管理に努める。

A 造成費用の高騰やインフラ整備などの課題を精査し、東郷工業団地の造成方針の策定と整備実現に取り組む。

A 本市の特色を生かした新たな主力返礼品の開発等に注力する。地域物産の振興や観光誘客等と連動した効果的なシティブロモーション等を展開し、寄附額の増加につなげる。

A 同センターの活用策は、公共施設マネジメント推進会議の中で協議を行っている。

Q3 石櫃山緑地公園（塩見）の整備と利活用について。



▲子どもたちに喜ばれる施設にしたいですね！



ほあし たけお
帆足 武男
議員



- Q1** 家屋倒壊を想定した救出訓練は
- Q2** 市の設置している看板の破損、劣化の状況は
- Q3** 大王谷遊歩道の整備は

Q1 家屋倒壊を想定した救出訓練を消防団でおこなってはどうか。

A 能登半島地震での消防団の活動状況を踏まえ、訓練内容について、団幹部と検討していきたい。

Q2 公共施設に設置してある市の看板の破損、劣化について把握しているのか、今後、修復や作り替えの予定はあるのか。

A 大王谷遊歩道マップの老朽化が著しいことから今年度に更新を計画している。アサギマダラのことをより広く周知して、しっかりと大王谷遊歩道も含めた一体的なPRというものを考えている。

A 日向市陸上競技場のチャンネル看板については、経年劣化が進んでいるので、



▲アサギマダラの生息保護活動促進を



くろぎ けんじ
黒木 健二
議員



- Q1** 避難所としての学校トイレの洋式化は
- Q2** 五十猛神社から日向高校に通じる歩道の整備を望む
- Q3** 区・育成会未加入世帯増加をどう考えるか

A 当該区間の歩道は、事業完了から約30年が経過し、老朽化している箇所が見受けられる。今後、損傷や沈下により段差が生じている箇所等においては、必要な補修等を実施していく。

Q1 体育館は非常災害時の指定避難所になっているが、トイレ事情は決して良いとは言えない。洋式トイレの数を増やすなど、改善する計画はないか。

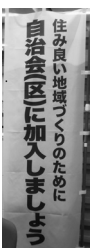
A 平成27年度から段階的に洋式化を進めている。今後も、順次洋式化を進めていく。

Q3 近年、自治会や育成会の未加入・退会世帯が増えている。見解や対策を伺う。

A 育成会の未加入者や退会者が増加していることは、非常に残念なことだと思っている。

Q2 五十猛神社から日向高校までの歩道は、段差が激しいため、自転車や安全に走行できない。補修・改善を望む。

A 生活様式や価値観の多様化により、住民同士のつながりが希薄化し、未加入者や退会者は増加傾向にあり、厳しい状



▲職員作成ののぼり旗



くろぎ かつひこ
黒木 克彦
議員



- Q1** ふるさと納税今後の展望
- Q2** 森林環境譲与税の有効な活用
- Q3** 休校跡地の有効活用

Q1-1 返礼品として特に力を入れていえる重点商品は。

A 本市は、ブローイラー産出額全国一位であることから日向産「鶏肉」を、魅力ある返礼品として開発を進めている。

Q1-2 ふるさと納税で効果を上げることは、さらなる給食無償化につながるか。

A 寄附者の意向に沿いながら給食費無償化や子育て支援策など寄附金の有効活用について検討をしたい。

Q2-2 林業担い手の支援状況は。

A 子どもたちの多様な学びの場や居場所の確保の観点から、不登校児童生徒の支援施設等として、閉校された校舎を活用している自治体等を参考に研究を進めたい。



▲林業の担い手支援を

Q3 美々津小学校田の原分校の有効活用について伺う。

A 森林所有者の負担軽減、造林作業員等の賃金引き上げにつながる事業など、本市においても有効と考える。

Q 議員には年金や退職金がありますか？

A 以前までは議員年金がありましたが、廃止され、現在は国民年金などです。退職金もありません。



議会傍聴に行ってみよう！

どなたでも傍聴することができます。気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は9月9日からの予定です。

※シティブロモーション …… 内外に地域の魅力を発信することで、イメージを高め、地域経済の活性化につなげる活動のこと。
※アサギマダラ …………… 蝶の一種で、時に2,000km以上も移動することで知られている。



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして市長などは、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



いき ひろあき
黒木 紘明
議員



- Q1 新総合体育館建設の事業見直し
- Q2 新総合体育館建設の妥当性
- Q3 サーフタウン基本構想の評価



くろぎ まさよし
黒木 雅由
議員



- Q1 地方自治法の改正
- Q2 職員労働組合に対する基本姿勢
- Q3 宅配ボックスの設置補助

Q1 体育館の床材変更で30年間で4000万円のコストカットを引換えに障がい者スポーツに対する配慮が欠けるという印象を持たせて良いのか。市民が公約達成と納得してくれるのか。

A 不安を抱かせていることには陳謝申し上げたいと思うが、できる限り車いすの方にも施設の使用ができるような取り組みを進めたい。**市長**

Q2 市長は前市長に対して建設ありきじゃないのかという印象を持っておられるのか。

A 前市長が英断をされて整備基本計画まで至った。私も様々な団体との意見交換や視察を行い、妥当性というものを見つけた。長年体育館施策に対しては日向市の意見を二分する問題であったので、何とか解決したいという思いがあったことを理解いただいた。**市長**



▲ リラックス・サーフタウンの成功を願う

A 認知度は全国的に広まり、利用客数に

Q1 今回の地方自治法改正は、国の指揮権の強化と地方自治の後退が懸念されるが、地方自治をつかさどる市長としての認識は。

A 今回の改正は、災害や感染症など国民の安全に重大な影響を及ぼす事態が発生した場合に、個別法の規定なしに国が地方自治体に必要な指示ができる包括的特例を規定するものと認識している。国の指示が地方自治の本旨に反し安易に行使されないよう、今後の動きを注視していく。**市長**

Q2 市長の職員労働組合に対する認識及び基本姿勢は。

A 職員労働組合は、労働者の権利を守り、労働条件の改善を求める重要な存在であり、労働基本権の尊重と信頼関係の構築が、市の円滑な行政運営には、必要不可欠であると認識している。労使協定を基本的に尊重し、職員の賃金労働条件については、労使合意を基本に誠意をもって対応する。**市長**

議会傍聴に行ってみよう！

どなたでも傍聴することができます。気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は9月9日(月)からの予定です。



くろぎ ひでかず
黒木 英和
議員



- Q1 堅持している政治理念、政治思想、主義主張は
- Q2 目指すべき日向市の理想像は

Q1 堅持している政治理念、政治思想、主義主張は。

A 誰もが住みやすいまち「希望を持てる新しい日向市」の実現を政治理念として、市政の推進を図るとともに、時代の変化に対応した市政改革に挑戦していきたい。**市長**

Q2 目指すべき日向市の理想像は。

A 次の三点を理想像とする。一点目は、「市民一人ひとりが夢や希望が持てる住民の福祉が充実したまち」。市民が幸せ

に暮らし、生き生きと活躍しているまちには人が集まり、賑わいと活力が創出され、次の世代につながる好循環を生み出していくのではないかと考えている。

二点目は「豊かな自然環境と共生する多様な産業が育つまち」。最先端産業を含めた多様な産業が集積するとともに、自然環境に配慮した農林水産業の振興などにより、市民が意欲的に働ける、住みよいまちになるのではないかと考えている。

三点目は「文化芸術・スポーツで感性を育み、生きがいをつくれるまち」。文化芸術及びスポーツの推進は、市民の精神的な豊かさや健全な心身を育むために不可欠である。以上の取り組みは市民が生きがいを感じ、心身ともに健康で、活力ある生活を送ることに寄与するところ。**市長**



▲ 希望を持てる新しい日向市へ



たかはし ゆみ
高橋 由美
議員



- Q1 日向市の文化芸術振興への取り組みを問う
- Q2 日向市の文化施設の在り方を問う

Q1-1 文化振興に関する市民意識調査やアンケートは。

A 18歳以上の市民を対象とした回答で「文化を豊かにするために必要なこと」について、「子どもたちへの文化継承活動」や「学校での文化教育」を求める回答が多かった。**教育長**

Q1-2 日向市文化振興事業団に対しての、文化政策の目的、政策目標についての議論や共有は。

A 毎月、スポーツ・文化振興課を交

え、市の委託事業や事業団の自主事業、施設管理等についての情報共有、共通理解を目的に運営協議会を実施。それらの協議の中で、文化行政の目的や政策目標、文化振興事業団の設置目的等についても再認識しながら取り組んでいる。**教育長**

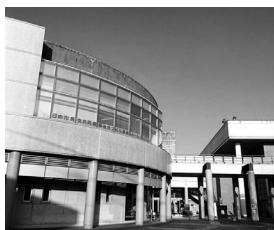
Q2-1 「日向市文化交流センター」が取り組む、市民参加型事業の実施内容と課題、今後の目標について。

A 課題として、参加者が少なく、ワークショップなどの市

民が参加し体験する事業の数が少ない。今後は、広報活動の強化、新たな事業の開発について協議が必要と考える。**教育長**

Q2-2 施設老朽化について。

A 移動観覧席の改修工事費用など約5000万円を今議会に補正予算として計上。**教育長**



▲ 日向市文化交流センター

A 1年に4回(3、6、9、12月)定例会が開かれ、急を要する案件が出てきたときは、「臨時議会」を開くこともあります。

Q 議会はいつ開かれているの？

